

2 幸子さんの家では、屋根の上に光電池を取り付けることになった。そこで、幸子さんは、光電池の性質について調べる実験を行った。次に示したものは、このときのレポートの一部である。次の (1)～(4) に答えなさい。

実験

- ① 図1の回路図で、光電池面の傾きを変えることのできる光電池、抵抗器、電圧計、電流計、スイッチを接続した。
- ② 図2は、光電池と光源の位置関係を模式的に表したものである。図2のように、光電池面と水平面との角度Aを90°にし、暗い部屋で、水平面との角度を30°にした光源からの光を光電池面にあてた。
- ③ スイッチを入れ、抵抗器に流れる電流の強さと、加わる電圧の大きさを測定した。
- ④ 光電池面と水平面との角度Aを変えて、②・③の実験を繰り返した。

図1

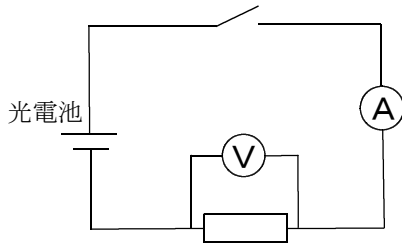
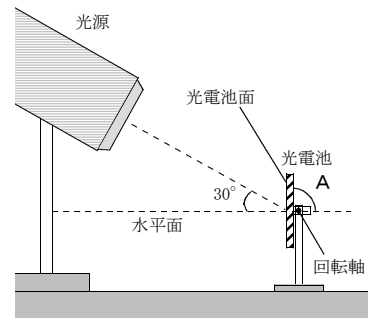


図2

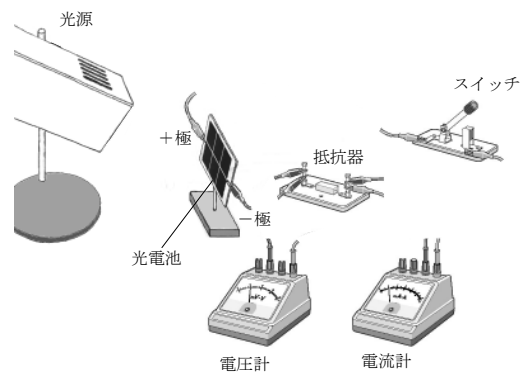


結果

角度A [度]	90	75	60	45
抵抗器に流れた電流[mA]	29	33	34	33
抵抗器に加わった電圧[V]	0.29	0.33	0.34	0.33

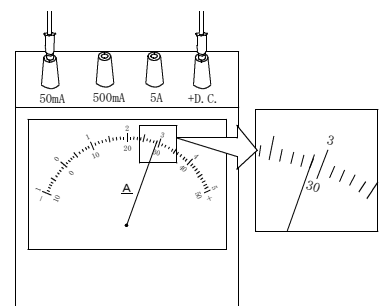
(1) 図3は、実験に用いた光電池、抵抗器、電圧計、電流計、スイッチである。図1の回路図になるように、図3に導線を書き加えて接続させなさい。

図3



(2) 図4は、角度Aが30°のときの電流計を模式的に示したものである。電流は何A流れていたか書きなさい。

図4

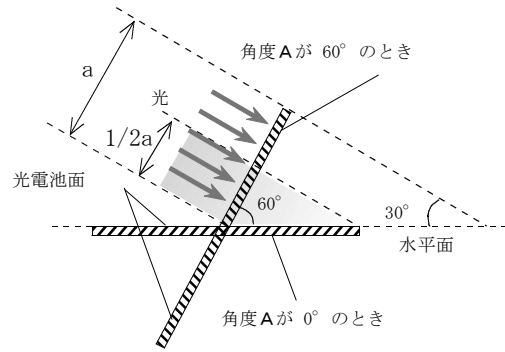


mA

(3) 図5は、角度Aが60°と0°のときの光電池面の一部にあたる光のようすを模式的に表したものである。

角度Aが60°のときに光電池面が受け取る光エネルギーをaとすると、角度Aが0°のとき光電池面が受け取る光エネルギーは $1/2a$ になる。このとき、角度Aが0°のとき抵抗器に流れる電流の強さは何mAになるか、求めなさい。ただし、受け取る光エネルギーと流れる電流は比例関係にあるとする。

図5



mA

(4) 次の文章は、幸子さんとお父さんの会話である。□□□□にあてはまる文章や数値を書きなさい。

お父さん「この実験から、抵抗器に流れる電流や加わる電圧は、光電池面に当たる光の角度とどのような関係があったのかな。」

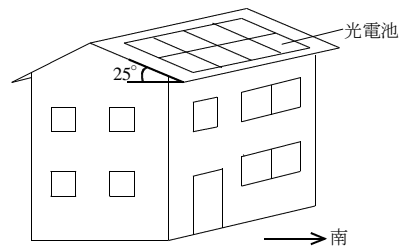
幸子さん「」

「我が家は南北の2方向に面した屋根があるけど、光電池は南向きの屋根に取り付けるといいよ。」

「その理由は、

」

幸子さんの家の設置予想図



お父さん「なるほど。それなら南に面した屋根に光電池を取り付けることにしよう。」

幸子さん「屋根は真南に面して傾斜角は25°だから、最も多く発電するのは太陽が□□□□の方角にあるときで、太陽高度が□□□□度になったときだね。」

お父さん「これからはクリーンな自然エネルギーを有効に使っていかなければならないね。今度は、光エネルギーの他にどんな自然エネルギーを利用しているか調べてみるといいよ。」